

日本小児感染症学会若手会員研修会第6回瀬戸内セミナー

第6回若手会員研修会夏季セミナー in 瀬戸内を終えて

堤 裕 幸*

教育委員会の企画により2010年より始まった夏季セミナーも、2015年で第6回目を迎えました。いよいよという感じで、“瀬戸の花嫁”のメロディを口ずさみながら瀬戸内に出向きました。児島の山から眺める風いだ瀬戸内海と、そこに浮かぶ島々は、本当に心をなごませてくれました。小児感染症学/免疫学を志す若いDr.らも和気藹々と活発に議論し、また親交を深め合ったようです。膨大な量の情報がネット上を行きかっています

が、直接会って情報や考え方を交換し、教え合い、そして刺激を受け合うのは、感染症にかかわるDr.に限らず、とても大切なことと思います。このセミナーを機会に、若いDr.がさらに大きく伸びてくれること、そして、自ら積極的に情報（臨床・基礎的な研究成果!）を発信してくれることを切に願っております。最後に、企画・運営に尽力してくださった多くの皆様に深謝いたします。

* * *

* 日本小児感染症学会理事長/札幌医科大学小児科